



BOSHIN DISCLOSURE 2020

房 総 信 用 組 合 の 現 況

令和2年度上半期(令和2年9月末現在)経営情報



房総信用組合

ホームページ <http://www.boshin.jp>

本部	茂原市高師町1丁目10番地5	TEL:0475(22)5111	FAX:0475(23)9777	大原支店	いすみ市大原9231番地の3	TEL:0470(62)2225	FAX:0470(63)1807
本店	茂原市高師町1丁目10番地5	TEL:0475(22)6111	FAX:0475(22)6112	白子支店	長生郡白子町五井1708番地の1	TEL:0475(33)3612	FAX:0475(33)3594
本納支店	茂原市本納1773番地	TEL:0475(34)3302	FAX:0475(34)3318	岬東支店	いすみ市岬町椎木1781番地3	TEL:0470(87)3166	FAX:0470(87)5971
一宮支店	長生郡一宮町一宮3089番地	TEL:0475(42)2061	FAX:0475(42)2071	茂原支店	茂原市高師町1丁目10番地5(本店内)	TEL:0475(24)3335	FAX:0475(24)3337
長南支店	長生郡長南町長南2474番地の4	TEL:0475(46)1159	FAX:0475(46)1303	鴨川支店	鴨川市横渚283番地の7	TEL:04(7092)1221	FAX:04(7093)1277
夷隅町支店	いすみ市刈谷189番地の1	TEL:0470(86)2150	FAX:0470(86)3689	勝浦支店	勝浦市勝浦28番地の1	TEL:0470(73)0025	FAX:0470(73)0099
町保支店	茂原市町保42番地の22	TEL:0475(24)2321	FAX:0475(25)4800	御宿支店	いすみ市大原9231番地の3(大原支店内)	TEL:0470(68)2731	FAX:0470(68)2115
岬支店	いすみ市岬町長者183番地の1	TEL:0470(87)2214	FAX:0470(87)7696				

ごあいさつ

皆様には、平素より房総信用組合に格別のお引き立てを賜り、誠にありがとうございます。厚くお礼申し上げます。

新型コロナウイルス感染拡大により影響をうけられている皆様に心よりお見舞い申し上げます。

本年も、令和2年度上半期の事業内容を収めましたミニディスクロージャー誌を作成いたしましたので、ご高覧いただき、房総信用組合へのご理解を一層深めていただければ幸いです。

今後とも、皆様方のご期待に応えられるよう役職員一丸となって業務に邁進して参りますので、一層のご支援、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

理事長 三谷 徹



経営理念

房総信用組合は、お客様の繁栄と地域社会の発展に貢献します。

経営方針

- ・お客様の立場で考え行動します。
- ・健全で堅実な経営に徹します。
- ・明るく活力ある組織を確立します。

房総信用組合の概要

設立	昭和26年6月
出資金	1,137百万円
組合員数	28,919人
店舗数	14店舗
職員数	144人（令和2年9月30日現在）

経営情報

令和2年度上半期(令和2年4月1日～令和2年9月30日)における経営情報をお知らせいたします。

貸借対照表

(単位:百万円)

【資産の部】	令和元年9月末	令和2年9月末	【負債の部】	令和元年9月末	令和2年9月末
現金	1,088	1,249	預金積金	125,876	135,180
預け金	50,277	54,762	借入金	—	5,800
有価証券	23,392	26,260	その他負債	351	368
貸出金	56,219	63,435	賞与引当金	50	50
その他資産	685	639	役員退職慰労引当金	158	161
有形固定資産	1,289	1,258	固定資産解体費用引当金	2	—
無形固定資産	9	7	偶発損失引当金	8	8
繰延税金資産	0	136	睡眠預金払戻引当金	2	1
債務保証見返	15	14	営繕費用引当金	0	—
貸倒引当金	△ 1,278	△ 1,238	繰延税金負債	6	—
(うち個別貸倒引当金)	(△ 1,245)	(△ 1,182)	再評価に係る繰延税金負債	59	58
			債務保証	15	14
			負債の部合計	126,529	141,644
			【純資産の部】		
			出資金	1,125	1,137
			利益剰余金	3,297	3,401
			組合員勘定計	4,423	4,539
			その他有価証券評価差額金	589	188
			土地再評価差額金	155	154
			評価・換算差額等合計	744	342
			純資産の部合計	5,168	4,881
資産の部合計	131,698	146,526	負債及び純資産の部合計	131,698	146,526

(注)記載金額は、単位未満を切り捨てて表示しています。

(注)借入金は、日銀のコロナ対策支援制度を活用した調達資金となります。

損益計算書

(単位:百万円)

科目	令和元年9月末	令和2年9月末	科目	令和元年9月末	令和2年9月末
経常収益	748	790	経常利益	42	89
資金運用収益	679	722	特別利益	0	—
(うち貸出金利息)	520	547	特別損失	0	0
役務取引等収益	56	57	税引前当期純利益	43	89
その他業務収益	0	2	法人税・住民税及び事業税	10	12
その他経常収益	11	8	当期純利益	32	76
経常費用	706	701	前期繰越金	367	419
資金調達費用	12	12	当期末処分剰余金	399	496
(うち預金利息)	7	7			
役務取引等費用	59	55			
経費	622	628			
その他経常費用	11	4			

(注)記載金額は、単位未満を切り捨てて表示しています。
表示における「0」は表示単位未満の残高があることを表しています。

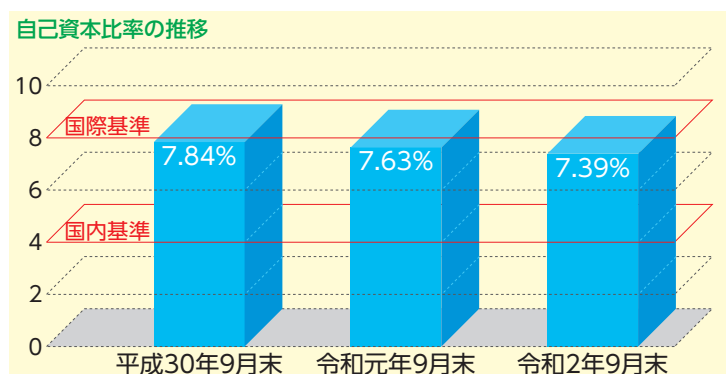
金融再生法開示債権及び同債権に対する保全額		(単位:百万円、%)					
区分		債権額 (A)	担保・保証等 (B)	貸倒引当金 (C)	保全額 (D)=(B)+(C)	保全率 (D)/(A)	貸倒引当金引当率 (C)/(A-B)
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	令和2年3月	1,047	919	127	1,047	100.00	100.00
	令和2年9月	1,048	920	127	1,048	100.00	100.00
危険債権	令和2年3月	3,236	1,577	1,055	2,632	81.27	63.59
	令和2年9月	3,234	1,577	1,055	2,632	81.37	63.66
要管理債権	令和2年3月	900	874	25	900	99.94	96.15
	令和2年9月	1,222	868	35	903	73.89	9.88
不良債権計	令和2年3月	5,185	3,371	1,208	4,580	88.33	66.59
	令和2年9月	5,505	3,365	1,218	4,583	83.25	56.91
正常債権	令和2年3月	53,391					
	令和2年9月	57,984					
合計	令和2年3月	58,576					
	令和2年9月	63,489					

※各計数は、単位未満を切り捨てて表示していますので、合計が一致しない場合があります。(以下 同)

単体自己資本比率		(単位:%)	
	令和元年9月末	令和2年9月末	
単体自己資本比率	7.63	7.39	

自己資本比率の見方

自己資本比率とは、金融機関の経営の健全性を示す重要な指標であり、貸出金や有価証券等のリスク資産に対して、資本金や引当金等の自己資本の占める割合を表しています。この比率が高いほど、自己資本が豊富にあり経営基盤がしっかりしていると言えます。国内でのみ営業を行う金融機関に対しては4%、国際業務を営む金融機関に対しては8%という基準が定められています。当組合の自己資本比率は7.39%と国内基準を大きく上回っています。



※自己資本の額(分子)は133百万円増加しましたが、リスクアセット(分母)が、3,655百万円増加したことにより、自己資本比率は0.24%低下しました。

(注) 令和2年9月末の計数は、「金融機能の再生のための緊急処置に関する法律施行規則」第4条に規定する各債権の категорияにより分類し、以下の簡便な方法により算出しております。従って、令和2年3月末の計数とは算出方法が異なるため、計数は連続していません。

<令和2年9月末の算出方法>

- 債務者区分については原則として令和2年3月末時点における自己査定による債務者区分を基準としております。ただし、4月1日から9月末までに倒産、不渡り等の客観的な事由ならびに内部格付による債務者区分の変更等のあった債務者については、当組合の定める基準に基づく債務者区分見直し後の債務者区分によっております。
- 「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」の金額は、債務者区分でいう破綻先及び実質破綻先に該当する債務者に対する債権の合計です。
- 「危険債権」の金額は、債務者区分でいう破綻懸念先に該当する債務者に対する債権の合計です。
- 「要管理債権」の金額は、債務者区分でいう要注意先に該当する債務者に対する債権のうち貸出条件を緩和している債権及び3か月以上延滞している貸出債権の合計です。
- 「正常債権」の金額は、債務者の財務状態及び経営成績に特に問題がない債権であり、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」「危険債権」「要管理債権」以外の債権の合計です。

自己資本の構成に関する事項		(単位:百万円)	
項目		令和元年9月期	令和2年9月期
普通出資又は非累積的永久優先出資に係る会員勘定の額		4,423	4,539
うち、出資金及び資本剰余金の額		1,125	1,137
うち、利益剰余金の額		3,297	3,401
うち、外部流出予定額(△)		—	—
うち、上記以外に該当するものの額		—	—
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額		33	56
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額		33	56
土地再評価額と再評価直前の帳簿価額の差額の45パーセントに相当する額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額		34	27
コア資本に係る基礎項目の額	(イ)	4,491	4,622
コア資本に係る調整項目の額	(ロ)	7	5
自己資本の額((イ)-(ロ))	(ハ)	4,484	4,617
信用リスク・アセットの額の合計額		56,295	59,962
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を8パーセントで除して得た額		2,454	2,443
リスク・アセット等の額の合計額	(ニ)	58,750	62,405
自己資本比率	((ハ)/(ニ))	7.63%	7.39%

(注) 平成26年度より新告示に基づく開示を行っております。
なお、当組合は国内基準を採用しております。

令和2年度(令和2年4月1日～令和3年3月31日)地域密着型金融推進計画

1. 取組方針

当組合は、地域経済の発展、組合員の事業の反映、豊かな家庭生活のお手伝い、という組合の基本的な目標を前提として、地域に根ざした密度の濃いコミュニケーションをベースに、お客様の立場に立った金融機能の発揮を目指します。

2. 取組項目

- (1) お取引先企業等に対するコンサルティング機能の発揮
 - ①. 日常的・継続的な関係強化と経営の目標や課題の把握・分析
 - ②. 最適なソリューションの提案
- (2) 地域の面的再生への積極的な参画
- (3) 地域や利用者に対する情報発信

3. 具体的な取組策

※新型コロナウイルス感染症に負けないお客様への取組

取組項目	担当部署	令和2年度取組計画	令和2年度上期(令和2/4月～令和2/9月末)取組結果
(1) お取引先企業等に対するコンサルティング機能の発揮			
お取引先企業との日常的・継続的な面談等により、経営の悩み等を率直に相談できる信頼関係を構築し、経営の目標や課題等を把握・分析し、ライフステージに応じた課題の解決支援に取組めます。	融資部	・事業者のライフステージに応じた課題解決にあたり、事前に決算分析や不良資産等を確認後、訪問面談を主体とした経営者とのヒアリングを実施し、経営上の課題・問題点や強み・弱み、を理解しているかを判断し、今後の事業展開を経営者と共有し、進捗状況の管理やソリューション提案を実施し、継続的な解決支援に取組めます。(経営支援課)	・事業者のライフステージに応じた課題解決を目的として訪問面談を主体とした経営者とのヒアリングを実施し、進捗状況の管理や課題問題点に対するソリューション提案を実施しました。新型コロナウイルス資金繰り対策として全店に休日相談窓口の設置をしました。
①. 日常的・継続的な関係強化と経営の目標や課題の把握・分析		・当組合の大口と信先20先や未保全額が多い先につきましては、令和2年度に策定した「大口と信先上位20先の当組合方針」を継続し、毎月一回以上の訪問を徹底するとともに、当組合の取組方針や債務者の経営改善の進捗状況を把握するための「チェック表」を活用し、債務者の経営改善状況等の把握に努めます。その上で、経営改善状況等の進捗状況に問題がある場合には、その要因を把握し改善策等のアドバイスを伝えるよう経営支援課と協力し、債務者の経営支援等を継続して取組めます。(債権管理課)	・当組合の大口と信先上位20先や未保全額が多い10先につきましては「大口融資先業況等月次報告書取扱要領」に基づき、令和2年7月9日付で「令和2年度大口融資先業況等月次報告書管理対象先等」の変更を行い、毎月一回以上の訪問を徹底するとともに、毎月営業店から提出される「大口融資先業況等月次報告書や交渉記録」並びに、四半期に一度提出される「チェック表」を活用し、債務者の経営改善状況等の把握に努めています。その上で、経営改善計画書等の進捗状況に問題がある場合には、その要因を把握し改善策等のアドバイスを伝えるよう経営支援課と協力し、債務者の経営支援等を継続して取組んでいます。
お取引先企業自身による目標の実現や課題の解決に向けた主体的な取組みの促進(働きかけ)	融資部	・業務委託契約先であります千葉県中小企業診断士協会と連携し、当組合の取引先事業者に対して、ライフステージの見極めと目標の実現や各種経営課題の解決に取組めます。(経営支援課)	・業務委託契約先である千葉県中小企業診断士協会の先生と週1回取引先事業者に訪問し事業先の商圏調査データ等を活用し経営者とリレーションを深めHPの作成、補助金の活用、経営改善計画書の作成等で各種経営課題の解決に取り組みました。
		・経営改善計画書策定先については、事業所の決算期ごとに経営改善計画と実績の比較・検討を行います。達成状況が思わしくない項目等について、その要因や改善策の妥当性を債務者ととも再検討を行い、その後の計画達成率の状況をモニタリングすることにより、計画が達成できるよう、できる限りアドバイスを努めます。また、外部の要因が大きく影響した先については、再度の改善計画書策定を協議していきます。(経営支援課)	・条件変更先から118先を抽出し、毎月モニタリングを実施し、業況把握をして悪化先については早い対応で改善対応策を検討しました。その中で経営改善計画書作成先については、決算期毎に計画と実績の比較検討を実施し、達成状況が思わしくない項目については、経営者と共有意識を持ち改善に取り組みしました。新型コロナウイルスの影響が大きい先については、再度の経営改善計画書の作成を経営者と協議しました。
②. 最適なソリューションの提案		・ライフステージに応じたコンサルティング機能発揮として、よろず支援拠点サテライト相談所、ミラサポを活用した専門家派遣支援、再生支援協議会及び事業引継ぎ支援センター等の公的外部支援機関と連携し、各種ソリューション提案に取組めます。また、ソリューション提案の質の向上を目的とした職員向け集合研修を年3回実施する計画です。(経営支援課)	・毎月1回最適なソリューション提案のため、主要店舗でよろず支援拠点サテライト相談所を開催する予定でしたが、新型コロナウイルスの影響で4・5・6月は対面での相談が出来ず開催いたしませんでした。7・8・9月については、対面での相談が可能になり12先の事業者が活用しました。お客様にソリューション提案の質の向上を目的とし職員研修を上期2回予定していましたが下期に変更しました。
ライフステージに応じた目標の実現や課題解決に向けたコンサルティング機能の発揮			・千葉県信用保証協会より事業承継時に焦点を当てた「経営者保証に関するガイドライン」の特則が定められたことに伴い、職員に周知を図りお客様が事業承継時に経営者保証が承継の阻害にならないように取組ましたが成果に至りませんでした。
外部専門家・外部機関との連携による支援	融資部	・創業時の金融支援やその他の各種支援については、千葉県信用保証協会、日本政策金融公庫及び千葉県農業信用基金協会と連携を図り取組めます。(経営支援課)	・中小企業診断士とお客様へ訪問し事業継続を目的とし、外部環境の変化に対応すべく業務の効率化や企業価値向上のため各種補助金の提案をし取組をしました。
国や地方公共団体の中小企業支援施策を活用した支援		・国、県、市町村の各種補助金等の有効活用を促し、業務の効率化や企業価値向上の支援に取組めます。(経営支援課)	
(2) 地域の面的再生への積極的な参画			
当組合が貢献可能な分野や役割に対し、地方公共団体や地域経済団体等と連携して地域活性化のための取組みに参画します。		・千葉県の地域産業資源を活用した新事業及び地域経済活性化を目的とした、「千葉県クラウドファンディング活用補助金」の普及・促進活動に参画致します。(経営支援課)	・各種補助金の説明時に、お客様の目的等をヒアリングしたうえで補助金だけに頼らずクラウドファンディング及び活用補助金の提案をしました。
地方公共団体との関係強化による地域活性化対策への参画、協力	融資部	・中小企業者、小規模事業者の本業支援のため千葉県産業振興センター主催のよろず支援拠点ステップアップセミナーの開催時に参画し、開催場所の地方公共団体等と連携を図り、有効活用のため当組合取引先をはじめ地域内の対象者に広く案内し、参加者募集に協力致します。(経営支援課)	・よろず支援拠点ステップアップセミナーは、当組合エリア内での開催はありませんでした。千葉県産業振興センター後援の事業引継ぎセンターの事業承継出張相談会の周知をし参加者募集に協力しました。
地域の経済団体や中小企業関係団体等との関係強化による地域活性化対策への参画、協力		・「まち・ひと・しごと創生総合戦略」に係る地公体等の施策(定住促進や雇用創出等に資する事項や観光プロモーション活動に資する事項等)に積極的に参画し、必要に応じ促進活動に協力致します。(経営支援課)	・各地公体で地方創生のため取り組んでいる産業振興推進会議や産・学・金・官地域ラウンドテーブルに参画しました。
(3) 地域や利用者に対する情報発信			
当組合の地域密着型金融の取組みについて、地域やお取引先等へ情報を発信することにより、理解を深めて信頼を確立します。		・地域密着型金融の取組みに関する計画および取組実績をディスクロージャー誌で開示致します。	・令和2年度の計画並びに上記取組状況について、半期ディスクロージャー誌に掲載し開示いたします。
地域密着型金融の取組みに関する情報のディスクロージャーでの公開	経営管理室	・地域密着型金融の取組みに関する計画および取組実績をホームページ上で開示致します。	
地域密着型金融の取組みに関する情報のホームページでの公開			

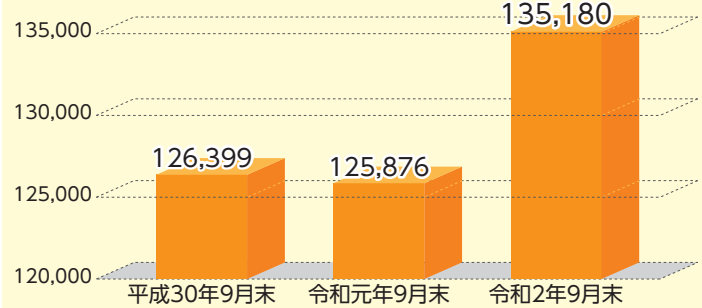
預金・貸出金の状況

(単位:百万円)

区分	令和元年9月末	令和2年9月末
預金残高	125,876	135,180

新型コロナウイルス感染拡大に伴う対策資金の歩留まり等により、前年同期比9,303百万円増加しました。

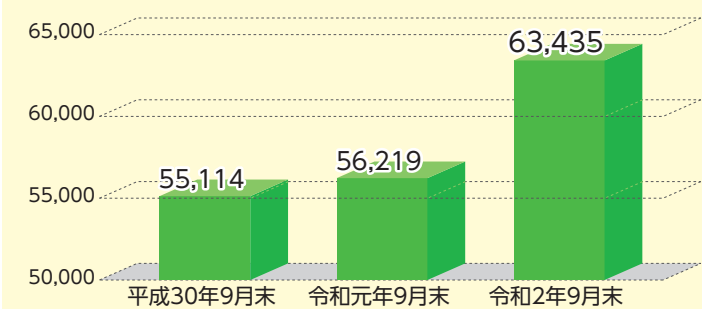
預金の推移



区分	令和元年9月末	令和2年9月末
貸出金残高	56,219	63,435

新型コロナウイルス感染拡大に伴う対策融資を中心に積極的に対応した結果、前年同期比7,216百万円増加しました。

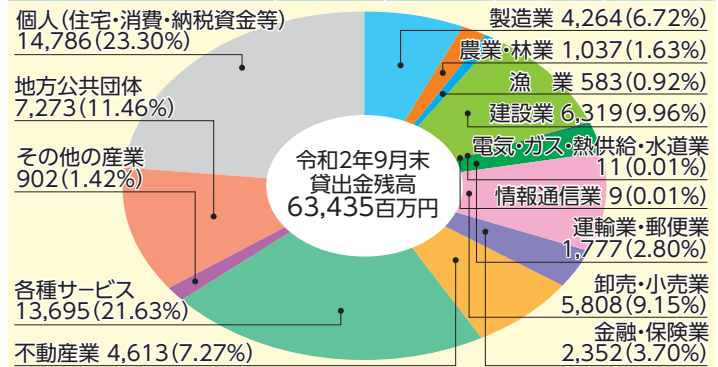
貸出金の推移



貸出金業種別残高・構成比

(単位:百万円、%)

業種別	令和元年9月末		令和2年9月末	
	金額	構成比	金額	構成比
製造業	3,504	6.23	4,264	6.72
農業・林業	608	1.08	1,037	1.63
漁業	529	0.94	583	0.92
鉱業	-	-	-	-
建設業	5,080	9.03	6,319	9.96
電気・ガス・熱供給・水道業	5	-	11	0.01
情報通信業	12	0.02	9	0.01
運輸業・郵便業	1,506	2.67	1,777	2.80
卸売・小売業	4,697	8.35	5,808	9.15
金融・保険業	1,939	3.44	2,352	3.70
不動産業	3,894	6.92	4,613	7.27
各種サービス	11,667	20.71	13,695	21.63
その他の産業	896	1.59	902	1.42
小計	34,344	61.09	41,375	65.22
地方公共団体	6,680	11.88	7,273	11.46
雇用・能力開発機構等	-	-	-	-
個人(住宅・消費・納税資金等)	15,194	27.02	14,786	23.30
合計	56,219	100.00	63,435	100.00



有価証券の時価情報

その他有価証券で時価のあるもの

(単位:百万円)

	令和元年9月末					令和2年9月末					
	取得原価	貸借対照表計上額	評価差額		取得原価	貸借対照表計上額	評価差額		取得原価	貸借対照表計上額	評価差額
			うち益	うち損			うち益	うち損			
株式	847	819	△27	53	81	776	747	△29	75	104	
債券	19,230	19,611	380	383	3	22,213	22,299	86	189	103	
(国債)	4,014	4,161	146	146	-	4,001	4,073	71	71	-	
(地方債)	2,400	2,474	74	74	-	2,400	2,459	59	59	-	
(社債)	12,815	12,975	159	162	3	15,812	15,767	△44	59	103	
その他	2,199	2,661	462	480	18	2,709	2,914	204	331	127	
合計	22,277	23,092	814	917	102	25,700	25,960	260	596	335	

満期保有目的の債券で時価のあるもの

(単位:百万円)

	令和元年9月末					令和2年9月末				
	貸借対照表計上額	時価	評価差額		貸借対照表計上額	時価	評価差額			
			うち益	うち損			うち益	うち損		
外国証券	300	304	4	4	0	300	302	2	2	0
国内債券	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
合計	300	304	4	4	0	300	302	2	2	0

地域貢献に関する情報

1. 地域貢献に関する経営姿勢

当組合は、茂原市から鴨川市までの外房地域一帯を営業地区とし、地域の事業者や住民が組合員となり、お互いに助け合い発展していくという相互扶助の理念に基づき運営されている協同組合組織の金融機関です。

組合員、お客様一人一人の顔が見えるきめ細かな取引を基本としており、常にお客様の事業の繁栄や生活の質の向上に貢献するため、組合員の利益を第一に考えることを活動の基本としております。

また、地域社会の一員として、当組合の経営資源を活用し、地域社会の生活の質や文化の向上に積極的に取り組んでおります。

2. 預金を通じた地域への貢献

当組合は、組合員をはじめとする地域のお客様の着実な資産づくりを支援するために、目的や期間に応じた各種預金・積金をご用意しております。令和2年9月末現在、1,351億円の預金をお預りしています。

3. 融資を通じた地域への貢献

当組合は、営業地区内で調達した資金(預金)を地区内の事業者や個人のお客様に対して円滑に供給(貸出)することにより、地域経済の活性化に努めることが最大の地域貢献と考え、積極的に融資業務に取り組んでおります。

(1) 貸出先数・金額(令和2年9月末現在)

区分	先数(先)	貸出残高(百万円)	内訳(百万円)	
事業者	1,454	41,375	(設備資金) 16,119	(運転資金) 25,256
個人	3,249	14,786	(住宅資金) 7,989	(消費者ローン) 1,001
地方公共団体	13	7,273		
合計	4,716	63,435		

(次頁へつづく)

地域貢献に関する情報

(2) 地方自治体の制度融資の取扱状況

当組合は、千葉県や茂原市など地区内各市町村の中小企業向け制度融資の取扱窓口指定されており、令和2年9月末現在、1,197件、8,313百万円のご利用を頂いております。

制度の名称	取扱件数(件)	貸出残高(百万円)
千葉県中小企業振興資金融資	1,052	7,845
各市町村の制度融資	145	468
合計	1,197	8,313

(3) 当組合の融資商品の概要

当組合では、事業者や個人の資金ニーズにお応えするため、次のような融資商品を取り扱っております。

① 事業者向け融資

種類	概要
証書貸付	主に設備資金などをご利用いただく長期のご融資です。
手形貸付	主に運転資金などをご利用いただく短期のご融資です。
手形割引	一般商業手形の割引です。
当座貸越	一定の貸越極度額まで自由にご利用いただける当座預金の貸越契約です。

② 個人向け融資

種類	資金のお使いみち	ご融資金額(上限)	ご融資期間(最長)	担保・保証
住宅ローン	住宅の新築・増改築・購入	10,000万円	35年	不動産・保証人または保証会社
リフォームローン	リフォーム関連資金	500万円	10年	保証会社
リフォームローン・ワイド	//	1,000万円	15年	保証会社
カーライフローン	自動車等の購入・車検・免許取得費用	1,000万円	10年	保証会社
カーライフローン・レポート	自動車等の購入・車検・免許取得費用(お取引のあるお客様向け)	1,000万円	10年	保証会社
カードローン	事業資金以外の健全な消費資金	300万円	3年(自動更新)	保証会社
スーパーカードローン	事業資金以外の健全な消費資金	70万円	3年(自動更新)	保証会社
カードローン・アラカルト	事業資金以外の健全な消費資金	500万円	1年(自動更新)	保証会社
多目的ローン	商品・サービス代金の支払い	300万円	7年	保証会社
目的ローン	事業資金、旧債返済資金以外で資金使途が明確な資金	500万円	10年	保証会社
フリーローン	事業資金、旧債返済資金以外の消費資金	500万円	10年	保証会社
教育ローン	教育資金全般	200万円	10年	家族保証
教育ローン極度型チャンス	教育資金全般	500万円	3年(自動更新)	保証会社
シルバーライフローン	健康で、文化的な生活を営むための資金	100万円	5年	保証会社
シニアライフローン	健康で、文化的な生活を営むための資金	200万円	5年	保証会社
CSフリーローン	健康で、文化的な生活を営むための資金	300万円	7年	保証会社
ぼうしんパートナーズ	運転資金、設備資金等の事業資金	500万円	5年	保証会社
バリアフリーローン	介護のための増改築、介護機器福祉車両等購入資金・施設入居費用	500万円	10年	保証会社
司法書士研修費用専用ローン	新人研修特別研修の授業料、教材費等の資金	100万円	5年	保証会社
職域サポートフリーローン	事業資金、旧債返済資金以外の消費資金(当組合と職域優遇協定締結の提携企業の従業員向け)	500万円	10年	保証会社
職域サポート目的ローン	事業資金、旧債返済資金以外で資金使途が明確な資金(当組合と職域優遇協定締結の提携企業の従業員向け)	500万円	10年	保証会社

4. お取引先への支援状況等

当組合は、地域経済の活性化、振興への貢献活動として、創業・新事業支援や要注意先等に対する経営改善指導、事業再生支援などに取り組んでおります。

(1) 創業・新事業支援

新規・独立開業、取引先企業の分野進出に対する資金ニーズについては、当組合のプロパー融資や政府系金融機関の代理貸付、地方自治体制度融資などを活用し取り組んでおります。

(2) 要注意先のランクアップの取組み

要注意先債権等の健全債権化及び不良債権の新規発生防止を図るため、本部・営業店が一体となり、経営改善の可能性のある取引先を選定し、経営改善指導等の支援を行っております。

(3) 経営改善支援

取引先企業の早期経営改善を図るため、経営改善計画の策定を求めたり、貸出条件の緩和などの金融支援を行い、過剰債務の解消・再生に向けて取引先企業と協調して取り組んでおります。状況により千葉県中小企業再生支援協議会や中小企業診断士協会との連携を図り事業再生に向け取り組みをいたしました。

新型コロナウイルス感染症の影響を受けた事業先に対し、資金繰り支援のため新規資金、条件緩和等の支援を行っております。

5. 地域へのサービスの充実

当組合では、地域の皆様への感謝を込めた企画や、ご利用者の利便性向上に努めております。

特に、ご高齢のお客様には色々な特典付商品をご用意しております。

- ・懸賞金付普通預金(年金口座)「心づくし」
- ・懸賞金付定期預金「福運」

- ・優遇金利定期預金「100歳100歳」
- ・年金日来店プレゼント
- 子育てファミリーを応援します。
- ・子育て応援定期積金「すくすく積み太くん」

6. 文化的・社会的貢献活動

当組合は、金融業務を通じた地域貢献だけでなく、色々な分野で地域のお役にたちたいと考え、たとえば次のような活動を行っております。

- ・ごみゼロ運動……全職員が各店別に毎月1回の早朝路上清掃活動を行っております。
- ・しんくみの日週間…9月5日(土)に「しんくみの日」を記念して、当組合を会場に「献血運動」を実施しました。役職員37人のほか18人の一般の方からも献血に協力をいただきました。次年度も継続していきます。
- ・地域行事……茂原七夕まつり、一宮かずさ祭りへの参加や各地区で開催される商工祭やイベントに積極的に参加しております。※今年度は開催されませんでした。
- ・ゲートボール大会…地域のゲートボール愛好会の方々のご参加を頂き、当組合の主催による大会を開催しております。※今年度は開催を見送りました。



◆相談・苦情窓口

相談・苦情受付ホットライン



フリーアクセス

0120-940-339

までお願いします。